

感染症情報 8月31日～9月6日

府下小児科181医療機関(堺市17)から

①感染性胃腸炎	698例(堺市	30例)
②RSウイルス感染症	249例(堺市	22例)
③溶連菌感染症	203例(堺市	18例)
④ヘルパンギーナ	153例(堺市	3例)
⑤手足口病	142例(堺市	6例)

府下284医療機関(堺市25)から

インフルエンザ 393例(堺市 36例)

報告数の順位。前週比14.2%増の1,598件。感染性胃腸炎が大阪府で前週622例→今回698例、堺市で16例→30例。RSウイルス感染症が178例→249例、17例→22例。溶連菌感染症が163例→203例、12例→18例。ヘルパンギーナが145例→153例、13例→3例。手足口病が149例→142例、7例→6例。

インフルエンザが大阪府で220例→393例。堺市で17例→36例。定点当たり1.38と1.44。ともに流行開始目安の1.00を超えた。全数把握の百日咳は大阪府で4例→2例、堺市は0例→1例、年始からの累積は216名となった。

府下284医療機関(堺市25)から

新型コロナウイルス感染症 462例(堺市 43例)
大阪府定点 1.63 堺市定点 1.72

新型コロナウイルスの定点報告は、大阪府で341例→462例、定点当たり1.20→1.63。堺市で前週35例→今回43例、定点当たり1.40→1.72であった。

府下284医療機関(堺市25)から

急性呼吸器(ARI)感染症 8,497例(堺市 844例)
大阪府定点 29.92 堺市定点 33.76

急性呼吸器感染症は大阪府で7,030例→8,497例、定点当たり24.67→29.92、堺市で625例→844例、定点当たり25.00→33.76であった。

麻疹や風疹の報告はなかった。